

緊急事態宣言中の対応について

つくし園だより



北海道に緊急事態宣言

9月12日(日)まで



※江別市は特定措置区域です。

8月27日から9月12日まで、北海道に緊急事態宣言が発令されました。それに伴い、当園では保護者やご家族様の面会や外出の自粛をお願いする事となりましたのでお知らせいたします。また、児童の外遊びは敷地内のみとされています。みなさまには大変ご不便をおかけいたしますが、ご理解とご協力をよろしくお願ひいたします。

運動会については現在のところ、白井川小・中学校が9月12日、黒松内小学校は18日に開催予定です。しかし、観覧は町民限定になつていて、保護者のみなさまがご来場することはできません。また、状況によって延期や中止を検討する事になつていますので、併せてご協力をお願いいたします。

ワクチン接種は希望する16歳以上の児童と職員が2回の接種を終了しました。現在、12歳以上上の児童への接種が8月27日から始まり、9月中旬に2回の接種を終了する予定です。

新型コロナウィルスは全国的に感染が拡大しています。面会や外出等の対応を変更する場合にはその都度お知らせいたします。また、疑問やご不明な点等がございましたら、お問い合わせ頂きますよう、よろしくお願いいたします。

新型コロナウィルス感染症

北海道に

緊急事態宣言

9月12日(日)まで

※江別市は特定措置区域です。

第128号
2021年
9月1日
発行

発行 児童養護施設
黒松内つくし園
発行人 岡久季雄
〒048-0101
黒松内町字
黒松内 562-1
TEL
0136-72 3033
FAX
0136-72 4066

夏休みイベント



当園では毎年夏休みに海水浴や自転車1泊キャンプなどが行われていました。しかし、新型コロナウイルスの感染予防の為、2年連続で中止となっています。子ども達に夏を楽しんでもらおうと、8月2日、かき氷作りと花火、ナイトハイクを行いました。

かき氷は約50名分を草階栄養士が中心となって作ってくれました。トップピングにグミやポッキー、ピスケットなどのお菓子が用意され、好みに応じた個性的なかき氷ができ上がり、暑い夏にぴったりなおやつになりました。

花火は駐車場で19時30分から行いました。流れ落ちるたくさんの光が暗い駐車場を明るく照らし、フィナーレの打ち上げ花火が上がる度、子ども達から大きな歓声が上りました。

ナイトハイクには子ども12名と職員3名が参加しました。曇り空で星は見えませんでしたが、暗い道を抜けて、ナイトハイクに参加した高校生は『ナイトハイク照明についている町営野球場まで、約30分の散歩を楽しみました。』と話してくれました。

すぎな夏まつり

8月28日、すぎなで夏祭りが行われました。

お墓参り



8月13日、緑ヶ丘老人ホームの納骨堂に行きました。

出発前に岡久施設長より、つくし園の開設初期に亡くなつた当時3歳の女の子が納骨されていることやお盆についてお話を下さいました。納骨堂でお参りをした後は、つくし園の創設者である広瀬清蔵氏のお墓参りに行き、お墓の周りをきれいに掃除してお花やお線香をお供えし、みんなでお参りしました。

参加した中学生は『初めてお墓参りをしました。僕もいつかはお墓に入ることになるのかな…』と真剣な顔をして話してくれました。

夏休みの外出

8月3～11日の間で夏休みの外出が行われました。



外出は男女別、学年別に7つのグループに分けて行いました。外出時には消毒をこまめに行い、マスクの交換やティクアウトを利用し車内や外で食事をするなど、感染対策をしっかり行いました。

場所はそれぞれのグループで異なり、中、高校生は『ルツリゾート』、小学生は『登別マリンパーク』、『洞爺伊達時代村』、『サンパレスリゾート&スパ』に行きました。

子ども達は外出を楽しみながらも感染予防をしっかりと行っていました。

参加した中学生は『海水浴には行けなかったけど、ジエットコースターにたくさん乗れました。』と話してくれました。

外出は男女別、学年別に7つのグループに分けて行いました。外出時には消毒をこまめに行い、マスクの交換やティクアウトを利用し車内や外で食事をするなど、感染対策をしっかり行いました。

外出は男女別、学年別に7つのグループに分けて行いました。



8月3日～7日、つくし園前駐車場でラジオ体操が行われました。

夏休み期間中、黒松内町主催のラジオ体操が6時30分から町民体育館前で行われていますが、当園でも7時から、子ども達と職員が参加してラジオ体操を行いました。朝の涼しい空気の中でのラジオ体操はとても気持ちが良いです。

ラジオ体操

参加した小学生は『ホタルを捕まえて手にのせると、しばらく歩いた後、光りながら飛んでいました。』と笑顔で話してくれました。

参加した小学生は『ホタルを捕まえて手にのせると、しばらく歩いた後、光りながら飛んでいました。』と笑顔で話してくれました。

現地に到着し、遊歩道を歩いていくと、暗闇の中を飛び交うたくさんの光が見えました。ここにいるのはヘイケボタルという体長約1cmのホタルです。小泉さんの話では今年は天気がいい日が続いた為、例年に比べたくさんのお塔を見ることができるとのことでした。

8月5日、子ども会主催のホタル観賞会が行われ、子ども9名と職員3名が参加しました。



ホタル観賞会

- 8月5日、子ども会主催のホタル観賞会が行われ、子ども9名と職員3名が参加しました。
- 場所は長万部町蕨岱（わらびたい）にある『ほたるの里』です。ここは長万部町の写真館を経営している小泉さんが管理しています。
- 8月5日、子ども会主催のホタル観賞会が行われ、子ども9名と職員3名が参加しました。
- つくし園の9月の予定
- ◆ 1日 寿・蘭高期末考査（～3日）
 - ◆ 2日 黒中中間テスト
 - ◆ 4日 誕生会
 - ◆ 6日 長高期末考査（～8日）、白小運動会総練習、中学生コロナワクチン接種
 - ◆ 9日 白小・中合同運動会、長高町民オリンピック
 - ◆ 12日 白小・白中・長高振休、白中衣替え
 - ◆ 13日 白小・白中・長高振休、白中衣替え
 - ◆ 14日 黒小給食なし、白小歯科検診
 - ◆ 15日 白小マラソン記録会、黒・白中学カテスト
 - ◆ 17日 黒中弁論大会、子ども園運動会、黒小運動会準備
中学生コロナワクチン接種（2回目）
 - ◆ 18日 黒小運動会
 - ◆ 20日 敬老の日
 - ◆ 22日 男子体測、寿高体育大会
 - ◆ 23日 秋分の日、女子体測
 - ◆ 24日 子ども園誕生会、伊達高養休業日
 - ◆ 25日 白小現場見学
 - ◆ 27日 黒小参観日（～29日）、分校現場実習（～10/6）
伊達高養1年現場実習（～10/8）白小振休
 - ◆ 28日 長高前期終業式
 - ◆ 29日 黒小5年宿泊学習（～30日）、蘭高前期終業式
 - ◆ 30日 寿高終業式、蘭高休業（～10/1）
中学生コロナワクチン接種（2回目）

※ 8月末時点での行事予定です。

実習生紹介



札幌スポーツ＆メディカル
平林真依さん 専門学校
・山本縁理さん



札幌学院大学
伊藤永遠さん
・渡辺萌未さん



名寄市立大学
青木愛花さん
・遠藤実羽さん

ご厚志に心より感謝申し上げます（R3.7.26～8.25）※敬称略
＜ご寄贈＞トドック、中央ライフサポート、黒松内電工社、福田
＜ご寄付＞金子光司

※常勤役職員からのご厚志については、
お名前を控えさせていただきます。

編集後記

記事でも触れましたが、北海道に再び緊急事態宣言が発令されました。保護者やご家族のみなさまにはお願いすることが多く、大変心苦しいのですが、感染防止の為、面会や外出の自粛をお願いいたします。

瀬尾 康志